

長久小学校
学校だより



ながひさ

なんでも進んで学ぶ子ども

ひとと仲よく助け合う子ども

がまん強くやり抜く子ども

さわやかな笑顔の元気な子ども

2025年9月号

(文責：校長 舟木志郎)



2枚の写真を貼り合わせているのでやや不自然です

2学期が始まりました。保護者の皆様や職員から、児童の大きな事故やケガ・病気の連絡を受けることがなく、夏休みが終わったことに感謝しながら迎えた始業式です。暑い中ですが、子どもたちはしっかり前を向いて、話を聞いてくれました。

〈子どもたちに伝えたこと〉

○9月1日、防災の日。3度の大地震を経験し、そのたびに課題を克服してきた。失敗や間違いもあるのが子ども・「童(わらべ)」。逃げずに隠さずに向き合って、経験を積み重ねていこう。

○「見える」ことでの目標を立てよう。例えば、トイレのスリッパをそろえる、挨拶をする…。

○「よい」ことを、考えずにできるようにしよう。「よい」ことは習慣にしていこう。

○2学期の終業式は冬。一日一日の変化は小さくても季節は大きく変わる。毎日の変化は小さくても、2学期を振り返った時、自分や友達の成長の大きさに気づけるようになろう。

■「3週間で習慣に」■

ある日のこと、一人の児童が「考えながら練習すると、3週間後、習慣化するそうです」と言ってきました。突っ込んで話を聞くことができず、この話題を持ち掛けてきた意図は明確ではないのですが、始業式の話を意識してくれていた、と受け止めました。3週間というのは諸説あるようですが、繰り返し何度も、考えながら、意識しながら練習したり取り組んだりしていると、次第に身につき意識せずに行動できることはたくさんあります。

小学生の時期は「よい」習慣を多く身につける時だと思います。家庭や地域の皆様のご協力をいただき、「よい」習慣を増やしていきたいと思います。

■伸びる伸びる■



4年生の学習で育てているヘチマです。無事夏休みの期間を乗り越え、2階の手すりに届きました。成長の陰には、水やりの心配などをしてくれた「人」がいたのだと思います。ありがたいことです。

武者小路実篤の「人見るもよし 人見ざるもよし 我は咲くなり」という言葉がありますが、人に知られていても知られていなくても、見られていてもいなくても、努力する、取り組む。夏休みは、そんなことも教えてくれます。

■スリーピース+2(プラス ツー)■



4月、「『がんばる』『やさしく』『ありがとう』の三つをみんなで大切に

して、ハッピーな長久小学校になろう! これがスリーピース!!」と、担当の教員から全校児童に呼びかけました。大きな行事や活動のある2学期、「力をあわせる」「信じる」の二つを加え、児童に話し意識してもらいました。活動の後や生活の節目での振り返りで、児童の言葉の中に、ここに掲げた五つの言葉がたくさん出てくるように期待しています。

■タブレットをつかう■

夏休みのタブレット持ち帰りを前に、1年生が上級生の力を借りて操作を習いました。



夏休み中は、アサ

ガオの観察記録をタブレットでつけました。

今後、学校での活用はもちろんですが、宿



題や家庭での自主学習にもタブレットを使ったデジタルの内容に取り組むことを予定しています。また同時に、辞書や図鑑で

調べたり、本を読んだりすることなど、現実の、アナログの物を通した学習も進めていきたいと思っています。

■地域での学習・大きな行事■

1学期もお世話になりましたが、2学期は、地域の素材を活用したり、出かけたりする学習も増えていきます。また、校内運動会など、保護者や地域の皆様にも応援していただきたい大きな行事もあり、保護者や地域の皆様にお世話になることが多くなってきます。

長久小学校は、「学校運営協議会」を設置するコミュニティスクールとして毎日の活動

に取り組んでいます。その様子は、この学校便りや関係する学年の便りなどでお知らせしていきたいと思います。また、保護者や地域の皆様の長久小学校に寄せる願いや思いを学校運営協議会委員の皆様とともに受け止めていくことが、コミュニティスクールとして取組を進めるために重要だと考えています。「こんな長久の子どもを育てたい」と、願いを合わせていきたいと思います。

■小中連合音楽会に向けて■



今年の大田市小中連合音楽会は11月6日(木)に開催され、長久小は午前中の出演となります。5・6年生

61名での発表を予定しています。音楽担当の教員から、「合唱と楽器演奏をします」「合唱はしっかりと歌いたい」「楽器演奏はかっこよく動きを入れたい」と、音楽会に向けた願いを聞き、児童たちは意気込みと不安が入り混じった雰囲気でした。

5年生の宿泊研修や校内運動会もあり、限られた練習期間ですが、5・6年生みんなが力を合わせて、素敵な発表をしてくれるものと期待しています。(音楽会の詳細は後日お知らせします)

■「ハルウララ」という競走馬■

ゲーム・競馬の話題で恐縮なのですが、ゲーム「ウマ娘 プリティーダービー」の中で、「才能はないが、決してくじけないウマ娘」のキャラクターの元になった、競走馬の「ハルウララ」が永眠した、というニュースに出会いました。この馬のことは、25年ほど前、中学校で指導内容として取り上げたことがあります。地方競馬の競走馬ですが、100連敗しても、負けても走り続ける姿が全国的に話題になった時です。できる・できた姿や勝った姿に目が行きがちですが、あきらめずに精一杯全力でやり抜くことを象徴する姿でした。

10月18日(土)には校内運動会を予定しています。運動会に向けた練習や当日競技に取り組む児童の姿の中に、全力でやり抜く姿を見つけていきたいと思っています。